

パイネ#3170T

1. 系統 シリコン樹脂系厚膜型無公害水中防汚塗料（無公害型生物付着防止塗料）
2. 特徴
- 1) 低表面張力のシリコン樹脂を皮膜とすることにより、表面に水棲生物が付着することを抑制する。
 - 2) 環境汚染の無い、無公害型の防汚機構塗料。
 - 3) 塗装作業性に優れる。
 - 4) 防汚性能が長期間継続する。
3. 用途
- 1) 火力発電所の冷却取・排水路壁面の生物付着防止塗装用。
 - 2) 没水機器類の生物付着防止塗装用。

4. 塗料性状

項目		内容			
容 姿		1 液性			
荷 姿		16kg、4kg			
色 相		クリアー（無色透明）			
光 沢		－			
密 度 (23℃)	塗 料	1.00			
	揮 発 分	0.88			
加 熱 残 分		95wt%（標準）			
乾 燥 時 間	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指 触	50分	40分	30分	20分
	硬 化	8時間	6時間	5時間	4時間
標 準 膜 厚		150μm			
引 火 点		SDS参照			
発 火 点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			
貯蔵安定期間(20℃)		6ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 施工上の注意

- (1) 使用時には十分に攪拌し、均一な塗料状態にする。
- (2) 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。特に、暗渠部の塗装では結露する場合が多いので、塗装前には表面乾燥状態を十分に確認する。
- (3) 希釈にはパイネ#3170T溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- (4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- (5) エアレススプレー塗装の場合は塗料を60~80メッシュの金網でろ過する。高粘度の塗料なので、エアレス塗装において、ホース長さが100mを越える場合には、高圧縮型(75:1)以上の塗装器、及びそれに対応する耐圧ホースを使用する。
- (6) 乾燥塗膜は軟質（ゴム質）で、表面が濡れたような状態の仕上がりになります。塗膜上の歩行や荷物の積み置きなどはありません。
- (7) 無色透明のため、膜厚確認が困難な場合があります。使用量チェック等を頻繁に行い、規定の膜厚確保に努める。また、塗装面の塗料付着状況が確認し難い場合があるので、塗装作業にあたっては照明設備、灯光方法等に配慮する。
- (8) この塗料はシリコン樹脂を使用しているため、塗装に使用した機器類の洗浄は完全に行う。他の塗料に混入すると「ハジキ」等の欠陥を生じることがある。

5. 塗装基準

項目		内容			
下 地 処 理		「施工上の注意」(2)参照。			
調 合 法		－			
塗 装 方 法		エアレス塗装、刷毛塗り			
使用シンナー		パイネ#3170T溶剤			
塗 装 法	塗 装 方 法	エアレス塗装		刷毛塗り	
	希 釈 率	0~1wt%		0~5wt%	
	標 準 使 用 量	0.25kg/m ²		0.11kg/m ²	
	標 準 膜 厚	150μm		75μm	
エアレス塗装条件	1次圧	0.6~0.7MPa(6~7kg/cm ²)			
	2次圧	18~21MPa(180~210kg/cm ²)			
チップ		No.163-619,719			
塗 装 間 隔	温 度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最 小	8時間	6時間	5時間	4時間
	最 大	5日			
没 水 時 間 *		24時間			

* 没水時間とは、塗装完了後通水までの最小時間を示す。

- (9) 塗料は有機溶剤を含有しています。閉所での作業では、法令に従って換気設備を設置し、取り扱いに注意する。
- (10) 取扱上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

7. 適合する塗料

下塗：パイネ#7500B 他

8. 関連法則

危険物表示	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有
有害物質表示	酢酸 ⁷ 珪
劇物表示	－

9. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工務部（塗料担当）
〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251